

岡村中学校だより

実りの2学期

校長 高橋 浩二

暑い日が続きいつまで夏が続くのかと思っていると、急に寒く冬支度が必要な頃となりました。いったい、横浜の秋は、いつからいつまでだったのだろうと考えてしまいます。春夏秋冬を感じる温暖な四季から酷暑と極寒の厳しい二季(夏と冬のみ)に季節が変化したとを感じるのは私だけでしょうか？

さて、令和5年(2023年)も残りわずかとなってきました。12月22日(金)は、岡村中学校の2学期終業式となります。今回の冬休みは、始まりと終わりの土日祝日を加えると17日間という長期休業になります。いつもより長いこの期間を利用して、近年では少なくなった年末年始ならではの文化・味覚・体験など(風物詩)を少しでも感じ、味わい、経験して有意義に過ごしてほしいと願っています。

話は変わりますが、現在、12月と翌年1月にかけて体育館の空調設備設置工事が行われ、間もなく被服室の空調設置工事も始まります。3月12日の卒業証書授与式は、エレベータ工事もおおよそ完成し快適な環境で実施されますが、12月・1月は体育の授業や部活動で、体育館を使用することはできません。体育の授業は内容を変更して、主にグラウンドや格技場で行っています。体育館部活のバレー部、バスケットボール部、バドミントン部は、学区の3小学校(磯子小、滝頭小、岡村小)と「たきがしら会館」の体育館をお借りして活動しています。本当に各施設の皆様には、部活動に対するご理解と日程調整にご協力いただき、また生徒のために快く使用させていただき感謝申し上げます。また、12月23日(土)には、吹奏楽部が岡村小学校体育館をお借りしてコンサートを開催させていただきます。ありがとうございます。

「実りの2学期」、岡村中学校にとって大切な学校行事が行われました。9月の体育祭、10月の文化祭・合唱コンクール、11月の地域交流体験学習が実施され、これまで続いた四年間の行動制限がなく、予定通り行われました。もちろん皆さんが感染症対策や熱中症対策に取り組んだ結果、大きな流行もなく学校生活を継続することができました。三年生は二年生、一年生へ次年度に向けてその取組や姿勢、行動、思いを伝えることができたのではないかと思います。三年生!「よく頑張りました」。皆さんが充実した2学期を過ごしている中で、岡村中学校の教育環境も大きく変わり、また現在も工事が進行中のところもあります。校舎内の教室や廊下の照明はLED照明に代わり明るくなりました。しかし、C棟1階や2階の廊下は両側に教室や特別教室があり自然の太陽光が入らないため比較するとやはり暗く感じていました。しかし、12月に照明器具が2倍に増設され、大変明るくなりました。

12月に入り大変厳しい寒さが続くようになりました。学年では三者面談が行われ、2学期の振り返りや3学期に向けての確認、三年生は進路の確認が行われました。三年生の中で私立高等学校へ推薦入学を希望する生徒は校長面接を行いました。面接に臨んだ生徒は、志望する理由や見学した時の感想、高校で何をしたいのか、中学校での思い出などをしっかりとした面接態度とともに自分で考え、自分の言葉できちんと伝えることができました。三年生の皆さん!、2月は受験シーズンです。体調管理を万全にして頑張ってください。2学期も岡中生は大いに頑張りました。新しい年でのさらなる飛躍を期待しています。